

環001	項目名	【中核市関連】中核市準備事業費
------	-----	-----------------

予算書項目	地方分権推進費	ページ	23
-------	---------	-----	----

所 属 名	環境下水道部 生活環境課
-------	-----------------

年度	H29
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)

補正前額	790
------	-----

要求額	4,883
-----	-------

総務部長段階査定額	4,424
-----------	-------

市長段階査定額	4,424
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,424
計	4,424

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収金	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】環境政策係 0857-20-3218

【10次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

本市は、平成30年4月に中核市に移行する。移行後の事務を円滑に行うために、事前に準備すべき物品等を用意する。

【事業の目的及び効果】

平成30年4月に中核市移行し、動物関連、衛生循環（環境衛生、産業廃棄物）部門が鳥取県から移譲される。平成29年度は中核市移行前年度に準備が必要となるシステムの導入作業、各種備品等を購入する。

【事業の内容】

1. 大気常時監視システム（システム移行費）

大気汚染防止法に基づき、大気汚染の状況を常時監視・公表する業務の法定移譲を受ける。汚染物質の測定値をリアルタイムで監視するとともに、ホームページで公開するシステムを整備する。

① テレメータシステム導入費 2,096千円

2. 消耗品費

各種業務を行う上で、事前に準備しておくべき消耗品の購入。

① 生活安全課（動物担当） 63千円

② 環境循環推進課 100千円

3. 備品購入費

各種業務を行う上で、事前に準備しておくべき備品の購入。

① 生活安全課（動物担当） 722千円

② 環境循環推進課 1,443千円